

各 位

**MBL**

会 社 名 株式会社 医学生物学研究所  
代表者名 代表取締役社長 佐々木 淳  
( J A S D A Q ・ コード 4 5 5 7 )  
問合せ先 総務部 東 成見  
TEL : 052-238-1901  
FAX : 052-238-1440  
E-mail : kouhou@mbl.co.jp

株式会社ライフテックとの資本業務提携契約の締結に関するお知らせ

株式会社 医学生物学研究所（本社：名古屋市中区、代表取締役社長：佐々木 淳、以下「MBL」）は、株式会社ライフテック（本社：埼玉県入間市、代表取締役社長：小林 重雄、以下「ライフテック」）との間で、平成 25 年 11 月 11 日付けで資本業務提携契約（以下、「本契約」という）を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

## 記

## 1. 資本業務提携の理由

MBL は、臨床検査薬及び基礎研究用試薬を中心に事業活動を行っておりますが、これらの分野では検査省力化、研究効率や精度の向上が市場から求められており、試薬開発においては、機器システムの開発を一体となっていくことが競争力の源泉となります。

一方、ライフテックは、カスタムメイド開発を中心としたライフサイエンス分野の自動測定機器開発を主な事業領域とし、自動化・省力化装置の開発・設計技術を保有し、さまざまな自動化装置の開発実績があります。

MBL は、試薬と機器システムを一体化した製品開発を一層推進していくため、ライフテックの技術力、経営資源・ノウハウを活用できる提携関係を構築することにより、相互に事業の成長及び企業価値の向上を加速させることが期待できると判断し、本契約を締結いたしました。

## 2. 業務提携の内容

MBL とライフテックは、以下の内容を含む業務提携契約を締結いたしました。今後、両社で協議の上、業務提携の各施策を進めてまいります。

- (1) 医療やライフサイエンス領域における各種自動機器の創出、当該自動機器のグローバルな販売展開。
- (2) MBL の製品製造設備の自動化の推進
- (3) 人材交流、技術・ノウハウの共有。両社のリソースを活用する新たな価値創造に向けた開発テーマの探索。
- (4) ライフテックのカタログ製品の販売協力

### 3. 資本提携の内容

#### (1) 第三者割当増資及び株式譲受（以下、「本第三者割当等」という）

MBLは、ライフテックが第三者割当増資により新たに発行する普通株式 10,000 株の引受け、及びライフテックの主要株主である久木崎重成氏（ライフテック代表取締役会長）他 11 名が保有する株式のうち 20,000 株を取得いたします。取得株式数及び取得前後の所有株式の状況は次のとおりです。

(1) 異動前の所有株式数	0 株（議決権の数：0 個） （本第三者割当等実施前の所有割合：0%）
(2) 第三者割当増資等引受けによる取得株式数	30,000 株（議決権の数：30,000 個） （取得価額 69,000 千円）
(3) 異動後の所有株式数	30,000 株（議決権の数：30,000 個） （本第三者割当等実施後の所有割合：41.1%）

#### (2) 第三者割当による無担保転換社債型新株予約権付社債の引受

MBLは、ライフテックが第三者割当により発行する無担保転換社債型新株予約権付社債全ての引受けを行います。

(1) 新株予約権の引受総数	23 個
(2) 社債及び新株予約権の引受価額	金 1,500,000 円（額面 100 円につき金 100 円）
(3) 引受価額の総額	金 34,500,000 円
(4) 行使価額（または転換価額）	2,300 円
(5) 当該引受による潜在株式数	15,000 株
(6) 払込期日	平成 25 年 11 月 15 日

### 4. ライフテックの概要

(1) 名 称	株式会社ライフテック	
(2) 本 店 所 在 地	埼玉県入間市宮寺字宮ノ台 4074 番地	
(3) 代 表 者	代表取締役社長 小林 重雄	
(4) 事 業 内 容	理化学測定機器の開発、製造及び販売事業	
(5) 資 本 金	31,500 千円	
(6) 設 立 年 月 日	1980 年（昭和 55 年）5 月 1 日	
(7) 大株主及び持株比率	久木崎 重成 30,900 株（42.3% 本第三者割当等実施後）	
(8) 当 社 と の 関 係	資 本 関 係 人 的 関 係 取 引 関 係	資本関係、取引関係、人的関係、関連当事者への該当状況の全てにおいて該当事項はありません。
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	当該会社は当社の関連当事者には該当しません。
(9) 従 業 員 数	17 名（パートタイマーは含んでいません）	

### 5. 今後の見通し

本資本業務提携による当社の当期以降の連結業績に与える影響は軽微であると考えておりますが、今後業績の見通しに修正の必要が生じた場合は速やかに開示してまいります。

### 【株式会社 医学生物学研究所について】

医学生物学研究所は、1969年に日本で最初の抗体メーカーとして設立され、現在では、免疫学的領域のみならず、遺伝子や、遺伝子の翻訳後修飾の領域にも事業を拡大して、臨床検査薬および基礎研究用試薬の研究・開発・製造・販売を行っています。

#### ○基礎研究用試薬事業

5,000種類以上の抗体や、特注抗体の受託製造、mRNAの同定キット販売、核酸オリゴや人工遺伝子など、多くの研究用試薬をグローバルマーケットに向けて販売しています。

#### ○臨床検査薬事業

自己免疫疾患、がん、代謝異常疾患等の検査薬、および遺伝子診断薬の開発を行っています。自己抗体診断分野では国内トップメーカーとして製品ラインナップの充実を図り、難治性疾患の多い当該分野の医療に貢献しています。

#### ○細胞診事業

子宮頸がん検査のためのスライド標本作製システム、原因とされるウイルスの検出・判定試薬、および細胞採取ブラシ等を販売しています。

### 【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 医学生物学研究所 総務部 担当：東

TEL：052-238-1901

FAX：052-238-1440

E-mail：[kouhou@mbl.co.jp](mailto:kouhou@mbl.co.jp)

以上